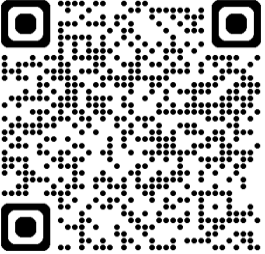


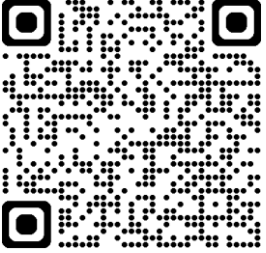
議題1 「令和6年度大正区運営方針」の振り返りについて

【当日出された意見等】							
	テーマ	意見内容	委員名	回答	対応	対応にかかるHPなど	担当課
1	区政会議	区政会議は毎回議題が1・2個あるが、それに当てはまらない意見も多くあると思う。そのような意見を行政に伝えるという場にはどうかと思ひ質問をさせてもらった。 今回の進め方については従前通りだが、今後の進め方は検討を行っていただけるのか。	土井委員	〈西尾課長〉 ご認識のとおりです。	次回の第2回区政会議では、委員の皆様が幅広くご発言いただけるよう、グループ討議を取り入れる予定です。今後も委員の皆様の多様なご意見を伺えるよう、進め方について改善を続けてまいりますので、ぜひ忌憚のないご意見をお寄せくださいますよう、よろしくお願いいたします。		総務課（庶務）
2	子供の居場所	年に何回か学校に行っているから、不登校には当てはまらないけれど、あまり学校に行けていない児童に対して細かいところまでフォローしてほしい。	山崎委員	〈前田課長〉 国で定義されている不登校の定義では、「何らかの心理的、情緒的、身体的あるい社会的要因・背景により、登校しないあるいはしたくともできない状況にあるために年間30日以上欠席した者のうち、病気や経済的な理由による者を除いた者」と定義されています。 大正区で取り組んでいる「学習・登校サポート事業」では国の定義の不登校児童・生徒だけを対象としているのではなく、不登校傾向、またそのほかの課題で欠席しているという方も含めて対象としています。 不登校の児童・生徒数は増加傾向にありますが、大正区としては、学校とも連携し、区独自の取り組みである「学習・登校サポート事業」を活用しながら、しっかりと対応していきます。	大正区では不登校児童・生徒が年々増加しており、その原因も複雑化・多様化しています。 そのため、すでに行っている「こどもサポートネット」や「学習・登校サポート事業」といった事業を含めて、より一層児童・生徒やその保護者に寄り添った対策に取り組む必要があると考えています。		保健福祉課（こども・教育）
3	子供の居場所	「学習・登校サポート事業」で、学校家庭以外の第三の居場所という事業をしているという周知をもっとして欲しい。	山崎委員		「学習・登校サポート事業」については、学校はもとより、大正区広報紙である「こんにちは大正8月号」の「妊娠期から切れ目のない子育て支援」の記事において、事業内容を記載し、広く区民の方へ周知しています。今後も機会をとらえて周知していきます。	「こんにちは大正」8月号 	
4	区政会議	区政会議の資料について、資料に行政として決めかねており民意を聞きたい箇所である余白を作るなりしてはどうか。決めかねている事項について、委員の方はどう考えるかなどがあると、我々の立場からの意見が言いやすい。	南委員	〈西尾課長〉 今後、事前にご相談させていただくなり、何らかのアイデアをいただきたいと考えています。	第2回区政会議では、グループ討議を取り入れ、新たな大正区将来ビジョン策定をテーマに、各施策の方向性について委員の皆様から幅広くご意見をいただけるよう準備しております。 資料につきましても、ご指摘の内容を踏まえ、委員の皆様がご自身の知見や関心を活かしてご発言いただけるよう、問いかけを盛り込んだワークシート形式で作成いたしました。		総務課（庶務）

議題1 「令和6年度大正区運営方針」の振り返りについて

【当日出された意見等】							
	テーマ	意見内容	委員名	回答	対応	対応にかかるHPなど	担当課
5	区政会議	区政会議の場では、子供さんに対する意見が多いが、その議論をしている場に若いお母さんがいない。今後、区政委員の中に女性を入れて行くためにどういう施策を採れば入ってもらえるのかを議論できれば良いのではないか。	南委員	〈西尾課長〉 区政会議委員に若い女性を起用したいとは我々も考えており、次の10月に委員の改選があるが、7月には次の公募委員を募集する予定になっているため、アイデアがあればお聞きしたいと考えています。	子育て層の方々が区政会議委員に参加しやすいよう、会議中にご利用いただける託児サービス導入の準備を進めています。引き続き多様な世代や立場のご意見が反映される会議運営をめざしてまいります。		総務課 (庶務)
6	区政会議	区政会議に、託児所をつくっていただければ、子育て世代のお母さんも参加できるのではないか。	土井委員	〈西尾課長〉 行政的にどこまで対応できるかというところで、検討させていただき、できるだけご要望に添えるようにしたいと考えていますが、いろいろ課題もございますので、ご要望に添えるよう頑張りたいと思います。			総務課 (庶務)
7	区政会議	子育て世代のメンバーが誰もおらず、今後のことを考えると、子育て世代の委員がお一人かお二人いたほうが良いのではないか。	大石委員				総務課 (庶務)
8	こども	不登校の数値について、以前より大阪市では数字が発表されているが、大正区では発表できないということで、課題やビジョンを考えるに当たっては、傾向という言葉だけでなく、何か数字的にわかる仕組みがあったらよいと思う。	藤田委員	〈前田課長〉 福祉ビジョン策定の際も同様のご意見をいただいております、教育委員会へ確認したところ、大正区の数字についてはお示しできないとのことでした。 大正区の状況をどのように映すかについては、教育委員会とも相談しながら、検討していきたい。	本市においては不登校児童生徒の数値を区別で公表できないことになっていますが、大正区内の不登校の現状を説明するため、以下のような表現で説明していきたいと考えています。 〈大阪市立小・中学校における不登校の在籍比率の推移〉 令和5年度における大正区の児童（小学生）の不登校在籍比率については、大阪市を上回る小学校は10校中3校である。同じく生徒（中学生）については、大阪市を上回る中学校は4校中3校である。		保健福祉課 (こども・教育)
9	区政会議	新しいビジョン作成について新しい区長中心に3本か4本の考えている案であったり、まとめていきたい柱のようなものがあると、こちらもそれについていろいろな意見が出ると思う。	藤田委員		区の将来ビジョンについては、2026年度以降を見据えた区のめざすべき将来像と、その実現に向けた4つの柱を整理したうえで、次の第2回区政会議にて具体的な案を提示し、委員の皆さまのご意見を伺う予定です。		総務課 (庶務)

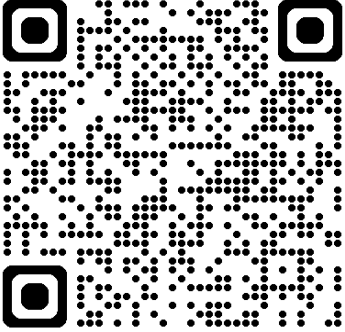
議題1 「令和6年度大正区運営方針」の振り返りについて

【当日出された意見等】							
	テーマ	意見内容	委員名	回答	対応	対応にかかるHPなど	担当課
10	区政会議	将来ビジョンの策定にあたって、区政会議の議題を細分化し、分野を絞って議論した方が良いのではないか。	藤田委員	〈西尾課長〉 議題については、細分化させていただくことも視野に入れながら、またご相談させていただきたいです。	ご指摘いただきました点を踏まえ、次回の第2回区政会議では、委員の皆様のご経験を活かした具体的なご意見をお寄せいただけるよう、議論するテーマを分けることといたしました。区のめざすべき将来像の実現に向けて設定した4つの柱について、各柱ごとに2つずつのグループに分かれ、議論していただく予定です。		総務課 （庶務）
11	区政会議	区政会議の議題について、分科会のようにテーマで分けていただければ、意見も活発に出るのではないか。	中島委員	〈西尾課長〉 議題の細分化については検討させていただきます。			総務課 （庶務）
12	民泊	大正区の空き家率について、平成30年度より減少してはいるものの、多くが民泊となっているのではないか。民泊に関する苦情を町会から聞くが、区役所もつかんでいる情報などあると思うので、話を聞いていただきたい。また、話の内容を大正区から大阪市・大阪府などの行政へあげて欲しい。	中島委員	〈北吉副区長〉 大正区においても民泊の数が多くなっているのは承知しており、市全体の課題でもあるため、ご意見などお聞きしながら、できる対応を考えていかなければいけないと思います。	大阪市においては、特に特区民泊の増加に伴い、多くの苦情が市に寄せられていることから、今後の民泊の在り方について「民泊をはじめとする宿泊対策PT」を開催し再検討していくこととしました。 また、民泊に関する苦情等については、大阪市保健所環境衛生監視課（旅館業指導グループ）が所管しており、区役所にお寄せいただいた情報については、適宜、担当部署に報告し対応を依頼させていただきます。	民泊をはじめとする 宿泊対策PT会議 	保健福祉課 （健康づくり）
13	民泊	私の家の両隣も民泊になる予定であり、三軒家地域は特に民泊通りと呼ばれるくらい多くなっており、問題把握などお願いしたい。	北川委員		大阪市においては、特に特区民泊の増加に伴い、多くの苦情が市に寄せられていることから、今後の民泊の在り方について「民泊をはじめとする宿泊対策PT」を開催し再検討していくこととしました。 また、民泊に関するごみの処理や騒音の問題などについては、違法民泊通報窓口 電話06-6647-0835 までご連絡いただくか、区役所保健福祉課（生活環境）電話06-4394-9973 までご連絡ください。		保健福祉課 （健康づくり）

議題1 「令和6年度大正区運営方針」の振り返りについて

【当日出された意見等】							
	テーマ	意見内容	委員名	回答	対応	対応にかかるHPなど	担当課
14	民泊	民泊については、良い意見も結構あり、経済効果もあるが、防犯や防災の観点でも課題があると思う。区長はどのような意見をお持ちか。	南委員	〈村田区長〉 民泊について、良いところ、悪いところ両方あると思います。 外国人の方が、たくさん大正区にお越しになり、お金を使っただければ、経済が活性化し、大変ありがたいと思っています。 ただ、地域のマナーをご存じない場合など、周りからすれば困るという話も聞きますので、区長が集まる場で課題提供してみたいと思います。 他区で外国の方がたくさんいらっしゃる区もありますので、勉強していきたいと思っています。			保健福祉課 (健康づくり)

議題2 大正区将来ビジョン2025の進捗状況と新たな将来ビジョンについて

【当日出された意見等】							
	テーマ	意見内容	委員名	回答	対応	対応にかかるHPなど	担当課
15	外国人	外国人の方が増えており、外国人の方が大正区に住むにあたって、お互いに不安な面や、習慣の違いなどがあると思うが、そういった問題のフォローを誰がやるのか。またどのように大正区はフォローしていくのか。	北方委員	〈村田区長〉 大正区は、明治の昔から、日本各地からお仕事を求めて移住して来られた方が多くいらっしゃいます。皆さん。四国や沖縄など遠いところからお越しになって、それぞれ違う文化をお持ちで、違う考え方をお持ちだったと思いますが、その違いを、違いは違いとして、お互いの共通ルールを作りながら、まちづくりをしてきたのが大正区じゃないかと考えています。 外国から来られた方、地域の皆様、行政も含めて一緒になってまちづくりのメンバーになっていくことが大切だと考えています。			総務課 （庶務） 地域協働課 （地域協働）
16	外国人	まちの情報を皆が知っているというのが大切であり、外国人の方に大正区や日本のことを知ってもらうために、役所で情報を把握し、発信していくのが大切ではないか。	北方委員	〈村田区長〉 日本語だけでなく、多国語での情報発信をさせていただきます。 現在、区役所では4か国語での案内板を設置するなどしています。 また、窓口で外国語の翻訳の機械も導入し案内もさせていただいておりますが、役所のみでは限界もあるため、地域の皆様にもご協力をお願いしたいと考えております。 〈永田課長〉 窓口において、今年の4月からポケットーク（翻訳機）を導入しています。 〈北吉副区長〉 地域に出て区民の方とお話しをして、どんな状況になってるのか、どんなことで困りなのかなど把握していくことは大事なことと思っています。 近くの団地にある家庭菜園やこどもが集まる宿題カフェなどでも外国人の方やそのお子さんがおられ、外国人の方同士で集まっておられることもあります。地元の方とコミュニケーションを取られたりしている状況もあります。 学校の中でも、教育において課題があると思っていますので、市でも区でもいろいろと考えていく必要があります。 現在、区の広報板に防災のお知らせを外国語で掲示していますが、いろいろと今後とも考えなければいけないと思います。	大阪市では、外国につながる住民の方々と地域住民との相互認識、つながり・交流を生む取組を進めています。ユーチューブで各地域の取組を紹介したり、「外国人住民とともによりよい地域をつくる」というパンフレットを配付して啓発に努めています。パンフレットでは、地域活動の周知チラシについて、WordやPowerPointで作成時に簡単な操作で多言語化できる機能を紹介するなど情報発信についてのお役立ち情報も掲載しています。 また、ポケットークによる多言語での窓口対応の他、多国語による質問シートや出入国在留管理庁通訳支援事業を活用するとともに、窓口サービス課のリニューアルに併せて、googleレンズに接続するQRコードを庁内案内に記載し、来庁された外国籍住民自身がお持ちのスマートフォンを利用して案内表示の確認を容易に行える方法を検討しています。 今後も、外国につながる方々へ、どのようにすればタイムリーに行政や地域からの情報が伝わるのか地域の皆さんとともに検討してまいりたいと思います。	大阪市多文化共生のまちづくり 	地域協働課 （地域協働） 窓口サービス課

議題2 大正区将来ビジョン2025の進捗状況と新たな将来ビジョンについて

【当日出された意見等】							
	テーマ	意見内容	委員名	回答	対応	対応にかかるHPなど	担当課
17	外国人	大正区の人口について、単身赴任・外国人留学生の数が増えており、町会の助けになっていない地域企業への協力依頼などもふまえて考えてほしい。	堀江委員	〈村田区長〉 人口が増えるということよりもまちが持続することが大事であると認識しています。 これから将来ビジョンを作っていく中で、御意見を受け止めて、行政として何をしなければいけないかを考えて行く必要があります。 また、地域の皆様、大正区にお住まいの皆様は何ができるか、それを行政がどう支援できるかという点も、一緒に考えて行かなければいけないと思います。			総務課 （庶務） 地域協働課 （地域協働）
18	外国人・町会	小林は人口がどんどん減っていき、空き地も増えており、外国人の方の車がたくさん並んでいる状態である。 小林小学校の前の市営住宅があるが、入居の条件を少し緩くしてもらい、若い方に入ってもらったほうが良いのではないか。	姥委員	〈村田区長〉 大正区の南の方の土地は民間所有の借地が多く、民間でのお話になってしまうので、役所では動きにくいという状況です。 市営住宅については、建て替えたのちは、今まで住んでいた方がまた住むというのが基本ですが、空き住宅もあるので、使い方については都市整備局などの関係部局と話し合いをしたいと思っています。			総務課 （庶務） 地域協働課 （地域協働）

議題2 大正区将来ビジョン2025の進捗状況と新たな将来ビジョンについて

【当日出された意見等】							
	テーマ	意見内容	委員名	回答	対応	対応にかかるHPなど	担当課
19	外国人・子供	大正区は人情味のある町で地域コミュニティもしっかりあると思うが、外国人の方が増えてきた際にお互いを知らないままだと垣根はなかなかなくなると思う。 区政会議に出席し、自分たちのまちの課題は自分たちの課題だと思えるようになった。 海外の方との触れ合う場や子供たちがものづくりと触れ合う場など、気持ちが醸成されるような場づくりを行政だけでなく、我々自身も主体的に考えることができるような場をつくっていただきたい。	木幡委員	〈西尾課長〉 外国人と触れ合う機会、芸術と触れ合う機会、ものづくりと触れ合う機会のあるまちというのを将来ビジョンへ移していけたらと思います。			総務課 （庶務） 地域協働課 （地域協働）
20	まちづくり	文化に触れ合うコンサートなど大正区は結構やっているが、これからも継続してやっていただければどんどんいいまちになるような気がするため期待している。	木幡委員		今後も、継続実施できるよう取り組んでまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。		地域協働課 （地域協働）

議題2 大正区将来ビジョン2025の進捗状況と新たな将来ビジョンについて

【当日出された意見等】							
	テーマ	意見内容	委員名	回答	対応	対応にかかるHPなど	担当課
21	外国人・町会	自らの町会を把握していない方が多いため、周知を行ってほしい。また、外国人に対しても町会加入をプッシュしてほしい。	山崎委員	〈細川課長〉 町会加入については各地域での取組を、行政として支援をさせていただいています。	町会の意向を確認のうえ、町会加入アクションプランに基づき、町会のプロモーション活動（チラシの多言語化等）を支援します。		地域協働課 （地域協働）
22	町会	住宅の管理センターなどのところに町会加入促進をしっかりと行ってほしい。強制的なものになっても良いと考えている。	松村委員	〈細川課長〉 町会の強制については少し難しいところもあるが、できるだけ加入していただけるような取り組みを進めてまいります。 〈村田区長〉 町会加入の促進について、今までと違う方法で加入を案内するなど、一緒に議論できればと思います。			
23	町会	町会として、民泊に通われている方に住民から挨拶をする取組を行っているが、そのおかげか、トラブルも少し収まり、今年初めて外国人の方が町会に入ってくれた。 町会加入者は減っているが、町会の活動を行政からの後押しが必要と考える。	中島委員		町会の意向を確認のうえ、町会加入アクションプランに基づき、町会のプロモーション活動を支援します。		地域協働課 （地域協働）